

協会記事

平成18年4月25日(火)、旭川グランドホテルにおいて、第42回通常総会を開催し、平成17年度事業報告・決算報告および監査報告、平成18年度事業計画・予算および役員改選等について審議し、いずれも可決承認されました。それらの概要を報告します。

平成17年度事業報告および決算報告

I 平成17年度事業報告

1 会員の動向

年度当初257名であった会員数が年度末245名となり、12名の会員減となりました。

2 諸会議の開催

平成17年4月26日第1回理事会および第41回通常総会、平成18年2月24日第2回理事会を開催しました。

3 出版事業

機関誌「ウッディエイジ(木材の研究と普及)」を620号から631号まで月刊で発行しました。

4 講演会、講習会等の開催

平成17年4月26日の総会時において、ゆらぎ物産株式会社代表取締役真田俊一氏による特別講演「地方の活性化について」を開催しました。平成17年7月23日の「木のグランドフェア」オープニングイベントの一環としてKEM工房主宰煙山泰子氏による講演「子供達とかつて子供だった人への贈りもの」を道立林産試験場と共催で実施しました。また、(社)日本木材加工技術協会北海道支部と共催で「木材接着講習会」を実施しました。そのほか、「2006木製サッシフォーラム」(主催：道立林産試験場、北海道木製窓協会)への後援、「第18回北の生活産業デザインコンペティション」への協賛を行いました。

5 受託事業

- (1)道立林産試験場より「木と暮らしの情報館」に関わる「展示品維持管理業務」、「展示製品募集業務」、「製品展示企画設置業務」の3業務を受託しました。
- (2)社団法人北海道林産物検査会より「保存処理構造用製材等の吸収量分析試験」を受託しました。
- (3)愛別町から「きのこ廃菌床分析試験」を受託しました。

6 普及事業

(1)木製品普及事業

一般市民、学校等に対し、簡易な木工材料や木製品を提供しました。

(2)「木のグランドフェア」事業

平成17年7月23日から10月7日までの間、道立林産試験場と共催で「木のグランドフェア」を開催しました。期間中の入場者等は約4,350名でした。主な内容は次のとおりです。

①木になるフェスティバル～オープニングイベント～

オープン初日の7月23日(土)に、「おもしろ科学体験コーナー」「林産試験場試験棟見学会」、「木工工作体験コーナー」、「木のおもしろツアー」、「絵本の読み聞かせ会」などを催しました。

②オープン初日の講演会にあわせて特別展示「煙山泰子のKEM展」を開催し、8月30日まで「木と暮らしの情報館」で展示しました。

③第13回北海道こども木工作品コンクール

応募参加作品36校361点で、グランドフェア開催期間中、「木と暮らしの情報館」に展示しました。

④第5回アート彫刻版作品コンクール

応募作品30点で、グランドフェア開催期間中、「木と暮らしの情報館」に展示しました。

7 国際交流事業

道立林産試験場が受け入れた海外研修員・研究者等に対する支援を行いました。

8 会員企業支援事業

「会員企業支援事業実施規定」(平成16年4月23日制定)に基づき、同事業を実施し、応募企業3社4件に対し

助成を行いました。

II 平成16年度収支決算（単位：円）

収入の部		支出の部	
会費収入	4,295,690	事業費	10,877,283
公益事業収入	1,209,930	管理費	6,195,687
受託事業収入	9,124,286		
雑収入	1,928,105		
前期繰越金	6,237,006	次期繰越金	5,722,047
計	22,795,017	計	22,795,017

平成18年度事業計画および予算

I 平成18年度事業計画

1 諸会議の開催

平成18年4月25日、平成18年度第1回理事会および第42回通常総会を開催します。

2 出版事業

機関誌「ウッドイエージ(木材の研究と普及)」を月刊で発行します。

3 講演会、講習会の開催

第42回通常総会時に記念講演(道立北方建築総合研究所生産技術部生産システム科植松武是氏による「木造住宅における地震被害と耐震性の要点」)を開催します。また、「木材乾燥講習会」を実施します。

4 受託事業

(1)道立林産試験場より「木と暮らしの情報館」に関わる「展示品維持管理業務」、「展示製品募集業務」、「製品展示企画設置業務」の3業務を受託します。

(2)社団法人北海道林産物検査会より「保存処理構造用製材等の吸収量分析試験」を受託します。

5 普及事業

「木のグランドフェア」などを道立林産試験場と共同で開催し、木材利用の普及・啓発に努めます。

6 各種講演会、研究会、大会等への後援および協賛

道立林産試験場または各種団体が実施する事業で、当協会の趣旨に合致する事業に後援または協賛します。

7 会員企業支援事業

「会員企業支援事業実施規定」(平成16年4月23日制定)に基づき、同事業を実施し、助成を行います。

II 平成18年度収支予算（単位：円）

収入の部		支出の部	
会費収入	4,094,000	事業費	11,130,000
公益事業収入	1,030,000	管理費	5,956,500
受託事業収入	7,300,000	予備費	1,000,000
雑収入	1,943,600		
前期繰越金	5,722,047	次期繰越金	2,903,147
計	20,089,647	計	20,089,647

8 役員の改選について

本年度は役員改選期ではありませんが、役員の一部改選が承認されました。

退任役員：顧問 宮島 寛 理事：和田 修

新任役員：理事 江野英嗣